

事業所名

ゆっぴー

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

25 日

法人（事業所）理念	すべての人が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し支え合い、地域の中で共に生きる「共生社会」を実現するとともに、障がい者一人ひとりが住み慣れた地域で自立し、安心して生き生きと暮らせるように支援活動を推進する。									
支援方針	①子どもの最善の利益の保障：支援を必要とする障がいのある子供に対して、学校や家庭とは異なる場所、人、体験等を通じて個々の子供の成長状況に応じた発達支援を行ない、子供の最善の利益の保障と健全な育成を図る。②共生社会の実現に向けた後方支援：子供の地域社会への参加・包容（インクルージョン）を進めるため、他の子供を含めた集団の中での成長を支援するとともに、専門的な知識・経験に基づき他の子育て支援施策をバックアップするなど、必要に応じて連携を図る。③保護者支援と連携：子育ての悩み等に対する相談、家庭内での療育等に対する支援を行なうとともに、事業所と保護者が連携し子供の成長・発達への支援を推進する。									
営業時間	9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	迎え送迎のみ実施
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時の検温、体調観察を行ない、病気予防及び早期発見をしていきます。 ・個々の年齢、能力に応じたトイレトレーニングや着替えといった身だしなみ等の生活スキルを身につけ、自立した生活に繋がられるよう発達支援していきます。 ・活動スケジュールを視覚化し、時間感覚を身につけて日常生活に繋げていけるようサポートしていきます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・触覚や指先への刺激を与える粘土などを使った感覚遊びや、バランスボール等を使った運動をしてバランス感覚を育んでいきます。 ・個々の能力、特性に合わせた運動プログラムを提供し、運動の機会を提供していきます。 ・音楽療法、リトミックを通じて、楽しみながらリズム感や協調性を育んでいきます。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・パズル、知育玩具などの遊びを通じて、記憶力や持続力を育んでいきます。 ・宿題やプリント学習を通じて、学習に対する意識作りを身につけてもらえるようサポートします。 ・スモールステップで成功体験を経験して、達成感と自信をつけてもらえるようサポートしていきます。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・声の大きさや話し方の練習をし、場面による正しい使い方を養える言語発達をサポートしていきます。 ・絵カード、ジェスチャーなどの使い方を説明し、練習を通して非言語コミュニケーション方法を学んでもらえるようサポートしていきます。 ・音楽療法などの集団活動を通じて、他者との言語・非言語コミュニケーションを学んでもらえるようサポートしていきます。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びを通じて、自己紹介と挨拶、感謝や謝罪などといった表現方法を身につけてもらい、人との関わり方を体験できるようサポートしていきます。 ・集団活動を通じて、友だちとやり取りしていき、楽しみながら協調性を身につけていけるようサポートしていきます。 ・他者の気持ちを理解する力を養っていけるよう、絵本や感情支援ツールを使い共感の練習をする機会を提供していきます。 								
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談（モニタリング含む）を行ない、成長や課題について保護者と話し合い、心のケアをサポートしていきます。 ・連絡アプリ、LINEを活用し、オンライン相談にも応じていける環境を提供していきます。 ・保護者交流会などのイベントを企画し、保護者同士の交流の機会を提供していきます。 									
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人の「生活介護」「就労継続B型」事業所での就労体験を行ない、将来に必要なスキルを学び、大人になってからの活動を知る機会を提供していきます。 ・児童の強みや希望を観察・理解し、自分で色々決めるといった決断力を身につけてもらえるようサポートしていきます。 ・お金についての理解を深めてもらい、お買い物体験などを通じて金銭管理スキルを身につけてもらえるようサポートしていきます。 									
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館や体育館といった地域の公共施設を利用していき、地域資源を活用していきます。 ・バザーや子ども食堂を企画し、地域住民の方との交流の機会を提供していき、地域との支援の輪が広がるように努めていきます。 ・ホームページやSNSを活用し、事業所の活動内容や障がいについての理解を広げられるよう努めていきます。 									
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の専門性が高められるように、資格取得のための研修や講座情報を提供していきます。 ・職員会議において、統一した支援が行えるように子ども達の情報共有や支援内容の話し合いを積極的に行なっていきます。 ・働きやすい環境作りの整備、ワークバランスを整え職員のストレス軽減を図っていきます。 									
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・親子交流会（クリスマス、夏祭りなど） ・保護者座談会（年2回程度） ・事業所体験（中学生以上から希望者）、事業所説明会（中学生以上で進路に向けての相談会） 									